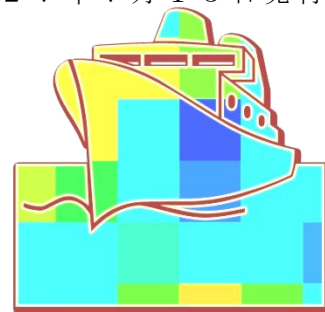


北海道天売高校 連絡船

第3号



見学旅行

京都・東京に行ってきました

6月25日（木）～6月30日（火）の5泊6日の日程で見学旅行を実施しました。京都編、東京編に分けて報告します。

～京都編～

6月25日は天売発の高速船→ジャンボタクシー→飛行機→バスを乗り継ぎ、午後8時京都着という移動だけの長い1日でした。

翌26日は京都自主研修。あいにくの雨でしたが午前中は二条城→金閣寺→龍安寺を見学し、嵐山での昼食。午後は渡月橋周辺、竹林の道を散策し、野宮神社を経て京都駅へ戻ってきました。27日は午前中に清水寺を見学し、午後から東京へ新幹線で移動しました。京都では普段みることのできない街並みや世界遺産を巡ることで、見聞を広めることができました。



～東京編～

6月27日、東京初日に訪れたスカイツリーでは、きらきら輝く東京の夜景に皆感動し、食い入るように見ていました。

翌28日は生徒が一番楽しみにしていたディズニーランドに行き、大人気の乗り物に乗ったり、色々なキャラクターたちが彩るショーやパレードを見たりしました。ひとつのアトラクションに90分以上待つこともあり、疲れましたが、それを忘れるぐらい生徒たちは心ゆくまで楽しんでいました。生徒は「色々なアトラクションに乗ったり、パレードを見たりすることができてとても楽しかった。」と笑顔で感想を述べていました。

東京最終日は自主研修で、お台場や渋谷で思い思いに時間を過ごし、帰るのを惜しみながら東京を後にしました。時代の先端に行く東京に圧倒された2泊3日でした。



花植えボランティア 学校を花でいっぱいに

6月15日（月）、花植えボランティアを実施しました。校門付近から校舎の前までを飾る花の苗を、全校生徒4名と教員でプランターに植える、毎年恒例の行事です。プランターに新しい土を入れてスコップでよく混ぜたり、花の根がのびのび育つように、軽く根の近くの土をほぐしたりする作業を丁寧にしました。プランターに植え替えた花は、毎年ちびっこランドと支援センターにも配布して、島内の多くの人の目を楽しませています。



図書を紹介

石川 貴士

てんちめいさつ 書名：天地明察 著者：うぶかたとう 沖方丁

この本の主人公である渋川春海（しづかわはるみ）は、分厚い日本史の教科書でも1行しか触れられていない人物です。しかし、この本では、主人公が様々な人と関わりながら日本独自の暦を作るという大事業に何度でも挑戦していく姿が生き生きと描かれています。たとえ、大切な人と離れてしまっても、自分が必死にやったことが間違っていたとしても、誰かの支えと諦めない心があれば、人は前に進めると言うことができた物語でした。

定通体連 地区大会・全道大会

5月24日(日)、岩見沢東高校で定時制通信制体育大会の空知支部大会が行われました。バドミントン男子個人では坂本翔が優勝、野上千利が準優勝、泉谷一貴が3位と、上位を天売高校が独占し、バドミントン部3名とも全道大会出場を果たしました。卓球女子個人は出場人数が少ないため支部大会は開催されず、萬谷佳帆も全道大会出場となりました。

6月20日(土)、21日(日)に行われた全道大会では、各部の顧問のほか、保護者、卒業生、先生方が見守る中、熱い戦いを繰り広げました。バドミントン男子個人では野上千利がベスト8と好成績を残しました。卓球女子個人では萬谷佳帆が初戦を突破したものの2回戦で惜しくも敗退し、全国大会まであと一勝と健闘しました。



島民大運動会

今年は紅組が白組を圧倒！

今年度の天売島民大運動会は、数年ぶりに雨による延期となり、6月7日(日)に行われました。当日は多少肌寒さもありましたが、ちびっこランドの園児、小学生、中学生、高校生、そして多くの島民が参加し、競技を楽しみました。

高校生は、個人種目は100m走と運命走の天高フレンドパーク、団体種目は天高ガチリレー、中学生と高校生の合同チームで行う中高団体種目「三色綱引き」に参加し、運動会を盛り上げました。

高校生は各種目に参加することはもちろん、審判係、記録係、用具係に分かれて当日の運営にも大いに貢献しました。



水産実習 第2回はタコ燻製

6月2日(火)と3日(水)に水産実習の第2弾「タコ燻製づくり」が行われました。

まず、約100キロ分のタコの頭部の皮を剥ぎ、丁寧にぬめりを取ります。このぬめりとりが手間のかかる大変な作業です。次に身を3cm



ほどの太さに切り、味付けを行います。これで1日目終了です。2日目はこれを網に広げて、次の乾燥の工程に進みます。乾燥は1~2週間、半日ごとに風乾と燻乾を繰り返します。そして中の水分がすっかりなくなれば完成です。

これらの一連の作業は生徒全員が昨年も経験しており、衛生面に気をつけながら慣れた手つきで手際よく作業にあたっていました。今回作ったタコ燻製は、9月の天高祭で地域住民に試食してもらう予定です。今年もおいしく仕上がりましたので、どうぞお楽しみに。

天売学「自然II」 オロロン鳥を発見！

6月8日(月)に天売学「天売の自然II」の授業が行われました。この天売学では民宿栄丸の網野さんに観光船を出していただき、島を一周しながら海鳥や自然を観察しました。講師としてご協力いただいた海鳥研究室の研究者2名に、ウトウやケイマフリなどさまざまな海鳥について解説していただきました。

この日は、幸運にもオロロン鳥が数羽の群れで飛ぶ様子や、水面で羽を休める様子を見ることができました。非常に珍しいオロロン鳥に遭遇して、「こんなに間近でオロロン鳥を見るのは初めて」と島育ちの生徒たちも驚くほどでした。貴重な体験ができ、ご協力いただいた網野さんや海鳥研究室の研究者2人に感謝です。

